

瀬戸市勢要覧

住みたいまち 誇れるまち 新しいせと

CONTENTS

- 4 陶都瀬戸のあゆみ
- 8 瀬戸の魅力発信
- 12 日本遺産のまち瀬戸市
- 14 見せる魅せられるまち
- 16 せとまちマップ
- 18 第6次瀬戸市総合計画

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

19 コンパクトでまとまりのあるまちづくり

20 企業立地と新たな産業の創出

21 ものづくり文化を育む／ツクリテをツナグ

都市像 2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

22 瀬戸市の新しい教育

24 子どもたちの「つながる心」と「生きぬく力」が育つまち

都市像 3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

26 市民活動／地域力向上推進

28 広がる市民の輪

30 ジブリパーク応援「となりのセトシ」／将棋文化振興

31 瀬戸市議会

32 市制95年のあゆみ 受け継がれてきた歴史を未来へ

発刊のごあいさつ Greetings from the Mayor

瀬戸市は昭和4年10月1日、愛知県下5番目の市として誕生し、2024年10月には市制95周年を迎えます。

良質で豊かな陶土と自然環境、そして先人の創造と努力の賜物により、陶都として千年以上の歴史を築いてきました。平成29年4月には、瀬戸市を含む日本六古窯の産地が提唱する「きっと恋する六古窯-日本生まれ日本育ちのやきもの産地-」のストーリーが「日本遺産」として認定され、その歴史に名誉ある称号を得ました。

平成29年に策定した「第6次瀬戸市総合計画」に掲げるまちの将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」及び3つの都市像に、新たな視点として「住む」「働く」「学ぶ」「育む」の4つを加え、市民の皆さまの声も聴きながら、目指すまちの姿の実現に取り組んでまいります。特に、本市の未来を担う若い人たちにも住みたい、住み続けたいと思っていただけるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

この市勢要覧は、現在の瀬戸市の姿とこれからの将来像をまとめたものです。本市を知っていただく一助となれば幸いです。

令和6年3月 瀬戸市長 川本 雅之



Seto City was founded on October 1, 1929 as the 5th city of Aichi Prefecture, and celebrates its 95th anniversary as a municipal organization in October 2024.

The creativity and efforts of our forefathers combined with high quality and abundant clay and natural environment have helped us build a history of over 1,000 years as a pottery capital. The story that recounts the tale of Seto and Japan's Six Ancient Kiln regional producers, "Six Ancient Kilns to Love: Pottery Born and Raised in Japan" was recognized as Japan Heritage in April 2017 and given a title that honors this history.

Since 2017, the city has promoted a future vision: "the city you want to live in, the city you are proud of, the new Seto" in the 6th Seto City Comprehensive Plan, and we have started various initiatives aiming at the coming decade.

This guide depicts Seto City as it is now and as we envision it in the future.

We hope the guide helps you get to know Seto City.

Masayuki Kawamoto, Mayor of Seto, March 2024

瀬戸市の概要

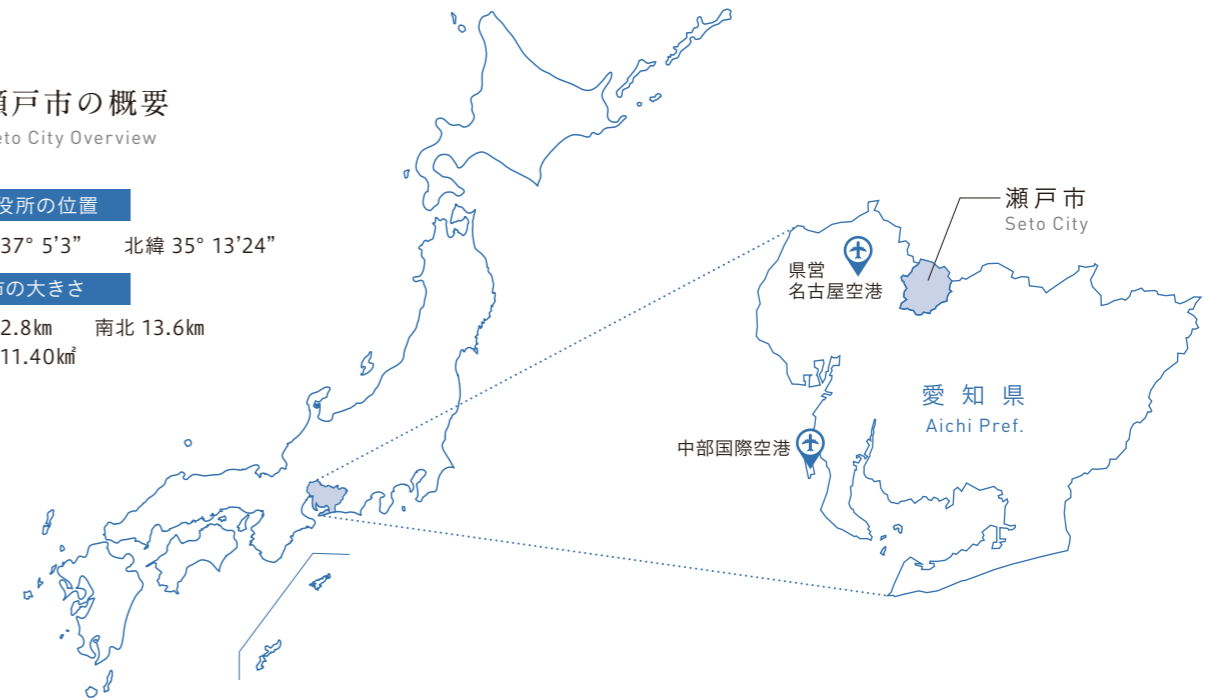
Seto City Overview

市役所の位置

東経 137° 5'3" 北緯 35° 13'24"

市の大きさ

東西 12.8km 南北 13.6km
面積 111.40km²



瀬戸市は、濃尾平野の東に広がる尾張丘陵の一角にあって、中部経済圏の中核をなす名古屋市の北東約20kmに位置しています。丘陵地帯の瀬戸層群と呼ばれる地層からは、良質の陶土やガラス原料の珪砂が採取され、古くからやきものまちとして栄えてきました。

Seto City is situated in one corner of the Owari hills that spread to the east of Noubi Plain, about 20 kilometers northeast of Nagoya, which forms the core of the Chubu economic region. High quality clay and silica sand, the raw material of glass, can be mined from strata called Seto Group in hills, which enabled our city to prosper as a pottery capital for ages.